

公の施設の指定管理者審査表(武蔵野公会堂)

審査項目		審査の視点	審査結果
(1) 施設効用の最大化	①設置目的等の達成	・設置目的やビジョン等に合致した理念・管理運営の基本方針を持っているか。	要求水準を満たしている
		・設置目的やビジョン等を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか。	要求水準を満たしている
	②利用促進に資する方策	・提案内容は、施設効用を最大限発揮できる効果的なもので実現可能性は高いか。	要求水準を満たしている
		・施設の利用率の向上、利用者数の増加に資する取組が具体的に提案されているか。	要求水準を満たしている
	③利用者の満足度及び利便性向上に資する方策	・職員の丁寧な接遇対応や使いやすい施設予約システムなど、利用者の満足度を高める取組が具体的に提案されているか。	要求水準を満たしている
		・利用者のニーズを把握し、運営に反映させる仕組みを構築しているか。	要求水準を満たしている
		・利用者が意見や苦情を述べやすい環境、それらに適切に対応する仕組みを構築しているか。	要求水準を満たしている
		・市民や利用者が情報を得やすいよう、情報提供方法を工夫しているか。	要求水準を満たしている
	④芸術文化事業への取組	・幅広い世代が文化体験の機会を享受できる事業が具体的に企画されており、実現可能性は高いか。	要求水準を満たしている
	⑤市の政策及び地域との連携	・市の施策、方針及び取組と連携を図れる仕組みを構築しているか。	要求水準を満たしている
		・地域との連携・協働、地域貢献につながる取組が具体的に提案されているか。	要求水準を満たしている
	⑥自主事業等への取組	・サービス向上や利用者数の増加に資する、自主事業が具体的に提案されているか。 ・その他、加点すべき提案内容があるか。 自主事業は、指定管理者の負担で行うが、文化芸術活動を即し、利便の向上や利用者の満足度を高めることを目的に事業を検討する。	—

審査項目		審査の視点	審査結果
(2) 効率的な経費執行	①指定管理料	・適正な指定管理料といえるか。	要求水準を満たしている
	②経費節減への取組及び適正な収支計画	・経費節減に対する具体的かつ効果的な取組が提案されているか。 ・収支計画に妥当性・実現可能性があるか。	要求水準を満たしている 要求水準を満たしている
(3) 安定的・確実な業務の履行	①管理運営能力	・管理運営に必要な専門性を有しているか。	要求水準を満たしている
(3) 安定的・確実な業務の履行	②実施体制	・ノウハウを有する職員を適正に配置しており、業務ごとの責任体制が明確か。	要求水準を満たしている
		・市と円滑な連絡・十分な連携・意思疎通ができる、指示系統が明確であるなど、業務を滞りなく進めるための体制が構築されているか。	要求水準を満たしている
		・職員によってサービス水準に格差が生じないよう、マニュアルの作成や研修を行っているか。	要求水準を満たしている
		・事件、事故、災害等の緊急事態が発生した場合の危機管理体制(対応方針やマニュアル等の整備、防災訓練の実施等)は適切か。	要求水準を満たしている
		・建物・設備・備品の保守点検等の計画、確認・検収の体制を整備しているか。	要求水準を満たしている
	③安定的な経営基盤	・安定的な管理運営が実施可能な経営体制、経営体力を有しているか。 ・透明性の高い経営・適切な情報開示がされているか。	要求水準を満たしている

過去4年間のモニタリング評価結果

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合評価	B	B	B	B
モニタリング 評価委員会講評	期待どおりの適正な運営が行われている。 施設の老朽化の影響が大きい中、徹底した保守や点検を続けている。			

上記審査の結果、武蔵野文化生涯学習事業団を指定管理者候補者として決定した。

指定理由

公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団は、市内において文化施設、スポーツ施設、生涯学習施設等の安全安心な施設の管理運営を行っており、本市における芸術文化の振興に重要な役割を担っている。

武蔵野公会堂では平成元年度から施設の管理運営を行い、平成17年度からは指定管理者として、モニタリング評価においても適正な施設運営を行っていると評価している。これまでの実績とともに、事業計画においても施設の特性を踏まえた提案が示されており、今後も適正な運営が期待できる。